



宇宙の子

笑顔 輝き つながる 学校～チーム三隅～

浜田市立三隅小学校

浜田市三隅町古市場450

No.9 令和3年1月27日発行

文責 校長 樋野淳巳

あけましておめでとございます。3学期がスタートしました。

1月8日に3学期の始業式を行いました。寒波の中のスタートとなりましたが、子どもたちは元気に登校してきました。今学期もコロナ対策をして学校教育活動を進めることになると思います。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

【夢の話】

1月の全校朝礼は、校内放送で行いましたが、校長の話として次のようなこと（一部省略）を話しました。

今日は皆さんに「夢」の話をします。「夢」といっても寝ている時に見る夢でなく、自分が将来になりたいことやしたいことです。皆さんは今夢をもっていますか？プロ野球選手になりたいとか。パティシエになって働きたいとか思っている人もいることと思います。さて、今、日本にはいろいろな職業がありますが、何種類ぐらいあると思いますか、4択です。百種類ぐらいだと思う人 千種類ぐらいだと思う人 1万種類ぐらいだと思う人、もっとたくさんだと思う人 正解は約1万7千種類です。4択では、もっとたくさんあると考えた人が正解ですね。こんなにたくさんある職業ですが、その職業の数も段々増えてきています。私が子どものころは、インターネットなどはありませんでしたから、当然ユーチューバーという職業はありませんでした。サッカーもプロリーグはなかったから、プロサッカー選手は日本にはいませんでした。またゲーム機もなかったから、ゲームのプログラマーもいませんでした。世の中のしくみが変わったり、新しい技術が生まれたりすると新しい職業も生まれてきます。皆さん自身が新しい職業をつくっていく人になるかもしれませんね。みなさんもこんなことをして人の役に立ちたい、自分の生活を豊かにしたいなど夢をもつことは大事なことです。ぜひ「夢」をもってほしいと思います。

その時に考えてほしいことがあります。「夢」をもってそれに向かって頑張ることは大事なことだと思います。お医者さんになってコロナで苦しんでいる人を助けたい。そのためにしっかり勉強をする。素晴らしいことだと思います。でも小学校時代は、それだけではだめだと校長先生は思っています。例えばユーチューバーになりたいくて、ユーチューブばかり見ている。これではだめだと思います。それでは、新しいアイデアがあまり出てこなくて、人まねしかできないユーチューバーになると思います。人はどんなことに感動するのか。どんなことを素敵だと思うのか。自分自身が体験してみることが大事だと思います。そうすれば、人が感動する、見てくれるユーチューブになると思います。

私は、小学生の時は自分の夢に向かう土台作りの時だと思います。土台が弱かったり、小さかったりしたら、その上に大きなものや高いものはできません、しっかりした土台をつくるから大きくて高いものができると思います。夢が途中でかわっても、土台がしっかりしていれば変更もできると思います。このしっかりした土台をつくるためには、いろいろな体験をしてほしいと思います。友達と本気になって活動した体験。本当に頑張って勉強してみること、いろいろな人と関わり合っているいろいろな考えを知ること、たくさんの本を読んで心を動かされること、生きものや植物を育てて命の大切さに触れること、美しいものやきれいなものを感じる心を育てること、時には失敗して悲しい気持ちや苦しい気持ちになること、こんな体験がみんな土台作りになると思います。小学校はいろいろな体験ができる場所です。いろいろな活動に積極的に取り組むか、どうでもいいと思って取り組むかで、土台がどうなるかわ変わってくると思います。自分の夢に向かって土台作り頑張ってみませんか？

低学年には、難しい話でしたが熱心に聞いてくれました。小学校が子どもにとっていろいろな体験のできる場であるよう頑張っていきたいと思います。

【最近の出来事】



12月に総務委員会が、共同募金への協力を呼びかけました。年末に集まった募金を町の社会福祉協議会へ渡しました。



1月13日に校内書初め会を行いました。12月に講習会を受け、冬休みも練習していたこともあり、しっかりした字を書けていました。落ち着いた雰囲気の中で書初めを行うことができ、3学期も順調なスタートが切れたことを実感しました。



5年生は音楽の学習で琴の授業を受けました。2時間の指導を受けて1曲引けるようになりました。琴の良さを感じる時間になりました。



学校図書館では、3学期の取り組みとして「読書まつり」を開始しました。早速多くの児童が図書館で本を借りていました。1月の時点で4月から200冊以上本を借りている児童もいます。



1年生は、地域の方を講師に招いて昔遊びの体験をしました。竹馬やこま、おてだまなど昔の子どもたちの遊びを体験しました。とても楽しい活動でした。



5年生は、小学校の近くの山陰道の道路工事現場を見学しました。工事の様子を説明していただいたり、鉄筋を固定する体験をしたりしました。改めて道路の果たす役割を感じることができました。